

令和5年9月20日

各位

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門
システム生物学講座 植物遺伝子資源学分野
教授候補者選考委員会
委員長 渡辺 敦史

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門
システム生物学講座 植物遺伝子資源学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座 植物遺伝子資源学分野 教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院・生命機能科学部門・システム生物学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府・生命機能科学専攻・システム生物学教育コース担当教員となります。また、当該職が担当する植物遺伝子資源学分野は農学研究院附属遺伝子資源開発研究センターにおいて、植物遺伝子開発分野として、家蚕遺伝子開発分野、微生物遺伝子開発分野と共に教育研究活動を展開しており、当該職は植物遺伝子開発分野に所属します。

当該職が担当する植物遺伝子資源学分野は、遺伝子制御学分野、細胞制御工学分野、合成生物学分野、発酵化学分野、微生物工学分野、土壌環境微生物学分野、生物機能デザイン分野、家蚕遺伝子資源学分野、微生物遺伝子資源学分野とともにシステム生物学講座を構成しています。

当該講座では、多種多様な生命現象をシステムとして捉え、生物資源の持つ普遍的および特異的機能を、集団、個体、細胞、分子（遺伝子、タンパク質、代謝物）レベルで統

合的に理解して、それらのシステム制御による生物生産・環境保全・生体機能の高度化応用に関する理論構築と技術発展を目指して教育研究を行っています。

また、遺伝子資源開発研究センターは、九州大学農学部が世界的に特色ある研究を推進してきたカイコ、イネ、発酵微生物に関する遺伝子資源の開発と特性評価、管理と保存に関する総合的研究を展開しており、植物遺伝子資源学分野はイネバイオリソースの収集・作出・特性開発に関する研究と管理業務を行っています。さらに、本分野は、国立遺伝学研究所を中核機関とするイネナショナルバイオリソースプロジェクトの分担機関の役割を担い、多様な生理・形態突然変異系統群の収集、保存、提供を行うとともに、遺伝子内に塩基置換を有するイネ変異体をオンライン検索し、当該変異体を提供する *in silico* TILLING システムを運営しています。

当該部門、当該講座の教育・研究と将来構想の実現のため、植物遺伝子資源学分野では、生命科学に関する幅広い学問分野を統合し、植物、特にイネの遺伝子の機能解明や遺伝的多様性に関する教育研究ならびにイネバイオリソースの収集・作出・特性開発と管理に関する研究開発を行っています。そこで、当該選考は下記の教育研究と遺伝子資源開発研究センターの管理運営に意欲のある優れた人材を採用するために行うものです。

- 1) イネにおける遺伝子の機能解明に関する教育研究
- 2) イネにおける遺伝的多様性に関する教育研究
- 3) イネ突然変異系統の作出と特性開発に関する教育研究
- 4) 在来イネ遺伝子資源の保存と特性評価に関する教育研究

本選考委員会では、上記の1)～4)の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進することにより、当該講座の将来構想の実現に大きく寄与していただける方を求めています。

3. 採用予定時期

令和6年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～4)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院の学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(生命機能科学専攻システム生物工学教育コース)

バイオリソース特論, 植物遺伝子工学特論, システム生物学プロジェクト演習, システム生物学演習第一・第二, システム生物学ティーチング演習, インターンシップ, 演示技法 I・II, 国際演示技法, 国際交流演習 I・II・III・IV, システム生物学特別研究第一・第二 等

(国際コース)

Advanced Bioresource Technology, Seminar in a Specified Field I・II, Teaching practice, Presentation skills for academic meetings I・II, International presentation skills for academic meetings, Internship, Master's Thesis Research I・II 等

・大学院博士後期課程

(生命機能科学専攻システム生物学教育コース)

システム生物学特別実験, ティーチング演習, 演示技法 I・II, 国際演示技法, インターンシップ, プロジェクト演習, 国際交流演習 I・II・III・IV, システム生物学特別演習, システム生物学特別講究, システム生物学特別演習 等

(国際コース)

Research training on Systems Bioengineering, Teaching practice, Presentation skills for academic meetings I・II, International presentation skills for academic meetings, Internship, Project research, Advanced topics in Systems Bioengineering, Tutorial on Systems Bioengineering 等

(2) 学部

必要に応じて担当して頂きます。

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類

(注意) 以下書類の (1) と (2) は下記 URL の様式を用いて作成してください。

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書 (Word および PDF ファイル)

(2) 業績目録 (Word および PDF ファイル)

I 原著論文

- ・ 著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁もしくは DOI, 発行年を記述し, JCR Impact factor および被引用回数 (Google Scholar) を付記すること (調査年月も明記).
- ・ 本人の氏名にアンダーライン, 本人が責任著者の場合は*を付すこと.
- ・ 前ページの「2. 所属・専門分野」に記載の領域 1) ~ 4) 毎に分類して順に記載すること. 領域が重複する場合には, 最も適した領域に記載し, それぞれ

の論文に括弧書きで重複する番号を記載すること。また、いずれの領域にも該当しない場合には、「その他の領域」として記載すること。

- ・ 発行年の新しいものから記述すること。
- ・ (i) 査読付雑誌, (ii) 査読なし雑誌, (iii) その他 で区分すること。

II 著書（著者名，題名，発行所，頁，発行年）

III 総説・解説等（Iの原著論文と同様に記載すること）

IV 特許（発明者名，発明の名称，特許番号もしくは特許出願番号，特許登録もしくは特許出願年月）

V 学会等での受賞（受賞者名，賞の名称，受賞内容，学会等名，受賞年月）

VI 国際学会・国内学会等招待講演（講演者名，講演題目，講演学会名，講演年月）

VII 外部資金導入実績（名称，研究課題名，期間，金額（総額および必要に応じて配分額），代表・分担の別を記す。また公的競争的資金，それ以外の競争的資金，その他の外部資金に分けて記載すること）

VIII 教育実績 [担当授業科目，学位（博士）論文審査実績（主査・副査担当数）等]

IX 社会貢献等の実績

X その他（資格等）

(3) 主要論文（5編以内）(PDF ファイル)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（2,000字以内）(PDF ファイル)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,000字以内）(PDF ファイル)
教育実績のない場合，今後の教育に対する抱負

(6) 遺伝子資源開発研究センターの管理運営に関する抱負（500字程度）(PDF ファイル)

(7) 照会先

応募者の教育・研究等について問い合わせできる方2名の氏名，所属，連絡先（メールアドレスを含む）および応募者との関係を記載すること。後日，推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 面接等

審査の過程で九州大学伊都キャンパスにおいて対面もしくはオンラインによるプレゼンテーション及び面接を行う場合があります。対面での面接の際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス（福岡市西区元岡744）

9. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

- (1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先(植物遺伝子資源学分野教授候補者選考委員会事務局 (plantgenet_committee@agr.kyushu-u.ac.jp)に、応募する旨のメールを令和5年11月8日(水) 17:00 (日本標準時) までに送信してください(メールのタイトルを“九州大学植物遺伝子資源学分野教授応募一応募者氏名”として下さい)。提出書類のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)の URL を返信します。
- (2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードして下さい。複数の書類は個々の書類としてアップロードせずに、必ず zip 形式でまとめてください。提出するファイル名の先頭には応募者氏名を付してください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡して下さい。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
- (3) 事前登録締切日：令和5年11月13日(月) 17:00 (日本標準時)
提出書類アップロード締切日：令和5年11月20日(月) 17:00 (日本標準時)

1 0. 書類提出に関する問い合わせ先 (事務局)

九州大学植物遺伝子資源学分野教授候補者選考委員会事務局：
e-mail：plantgenet_committee@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 応募に関する問い合わせ先：

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座
植物遺伝子資源学分野教授候補者選考委員会
委員長 渡辺 敦史
e-mail: nabeatsu@agr.kyushu-u.ac.jp

1 2. 労働条件について

- (1) 業務内容：九州大学大学院農学研究院における教育・研究・管理・運営
- (2) 雇用期間：期間の定めなし (65 歳定年)
- (3) 試用期間：試用期間あり (3 か月)
- (4) 就業場所：九州大学大学院農学研究院 (福岡市西区元岡 744)
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働：
専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます。
- (6) 休日：土、日、祝日、12 月 29 日～1 月 3 日
- (7) 賃金：年俸制 (教育職基本年俸適用)
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

- (8) 加入保険：雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金
- (9) 募集者の氏名または名称：九州大学大学院農学研究院

13. その他

- (1) 九州大学では, 男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り, 教員の選考を行います.
- (2) 九州大学では「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り, 教員の選考を行います.
- (3) 九州大学では, 平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています.
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には, 処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には, 採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります.
- (5) 本研究院, 学府, 学部等の教育研究概要等は, ホームページ (<https://www.agr.kyushuu.ac.jp>)を参照してください.
- (6) 送付された資料は返却いたしません, 選考以外の目的には使用しません.
- (7) 労働条件, その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：
九州大学農学部等事務部総務課庶務係 電話:092-802-4505

September 20, 2023

Recruitment of Professor

Faculty of Agriculture, Kyushu University

Outline:

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Plant Genetics, Division of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture.

The laboratory of Plant Genetics conducts education and research on the functional elucidation and genetic diversity of plant genes, especially rice genes, as well as research and development on the collection, production, characterization and management of rice bioresources as the Rice Genetic Resources Section of the Institute of Genetic Resources.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields:

- 1) Understanding the function of genes in rice.
- 2) Understanding genetic diversity in rice.
- 3) Breeding and characterization of rice mutant lines
- 4) Conservation and characterization of indigenous rice genetic resources.

1. Number of Positions Offered:

One Professor

2. Institution:

Position affiliation:

Laboratory of Plant Genetics, Division of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture, Kyushu University.

Education:

The appointee will join the teaching staff of the Course of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment :

The successful candidate will take up the post as soon as possible after April 1st, 2024.

4. Qualifications :

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in the above-mentioned fields 1) to 4).
- (3) Ability to work with enthusiasm for student education and research guidance as undergraduate and graduate schoolteachers.

5. Educational duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels in Japanese, with some of the teaching and supervision done in English. Most of the courses are given by multiple professors.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

- Master's course

(Course of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology)

Advanced Bioresource Technology, Advanced Plant Genetics, Project research, Practice I • II on Systems Bioengineering, Teaching Practice on Systems Bioengineering, Internship, Presentation skill for academic meeting I • II, International Presentation skill for academic meeting, International exchange practice I • II • III • IV, Advanced studies in Systems Bioengineering I • II, and other subjects

(International Course)

Advanced Bioresource Technology, Seminar in a Specified Field I • II, Teaching practice, Presentation skill for academic meeting I • II, International presentation skill for academic meeting, Internship, Master's Thesis Research I • II, and other subjects

- Doctoral Course

(Course of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology)

Research Training on Systems Biotechnology, Teaching practice, Presentation skill for academic meeting I • II, International Presentation skill for academic meeting, Internship, Project research, International exchange practice I • II • III • IV, Tutorial on Systems Biology, Advanced topics on Systems Biology, and other subjects

(International Course)

Research training on Systems Bioengineering, Teaching practice, Presentation skill for academic meeting I • II, International presentation skill for academic meeting, Internship, Project research, Advanced topics on Systems Bioengineering, Tutorial on Systems Bioengineering, and other subjects.

(2) Undergraduate School

Implemented as necessary

(3) Others

The professor will also be in charge of teaching and research guidance in Japanese.

6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):

(1) Curriculum vitae (Word & PDF format)

(2) List of research achievements (Word & PDF format)

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (*) only if the applicant is a corresponding author.
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), 3) and 4) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by indicating the corresponding field number on the last line of each article information. When classification is not applicable, the papers are listed in “Other fields”.
- List in reverse chronological order of publication (from newest to oldest).
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

II. Books

- Indicate the author(s), title, title, publisher, pages, and year of published.

III. Review papers and others: provide the same format in the original research paper.

IV. Patents

V. Academic awards

VI. Invited lectures in international conferences

VII. External competitive research grants

- List public competitive research grants [including KAKENHI, Health and Labour Sciences Research Grants, Advanced Research and Development Programs for Medical Innovation (AMED), etc.] and others separately.
- Name of research grant, title, period, budget (List the total amount and, if necessary, the amount allocated), and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational experiences

IX. Philanthropic activity

X. Others

(3) PDF format files of your five most important publications

(4) Summary of your research activities and future research plans (less than 750 words, PDF format).

(5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 750 words, PDF format). If you do not have the experience, please describe only the aspirations.

(6) Aspirations for the management and operation of the Institute of Genetic Resources (about 500 words, PDF format)

(7) Professional references

Include the names and contact information (including email addresses) of two individuals who can be contacted regarding the applicant's education and research background. There may be a request to send letters of recommendation later.

7. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

8. Employment location:

Laboratory of Plant Genetics, Division of Systems Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture, Kyushu University.

(Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, Fukuoka 819-0395, JAPAN)

9. How to Pre-register and Upload the Application Documents:

(1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office* to pre-register by November 13, 2023, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University Plant Genetics Prof. Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.

(2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.

(3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by November 13, 2023, at 17:00 (JST).

Uploading deadline: Complete uploading all application files by November 20, 2023, at 17:00 (JST).

Inquiries regarding document submission (Secretariat):

Plant Genetics Professor Candidate Selection Committee Secretariat:

Email: plantgenet_committee@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Contact on Recruitment

Professor Atsushi Watanabe; the chairperson for Selection Committee for Professor Candidate nabeatsu@agr.kyushu-u.ac.jp, Phone: +81-92-802-4646

12. Conditions of employment

1) Employment Duration:

Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

2) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: nossyomu@jimukyushu-u.ac.jp)

3) Probationary period

A three-month probationary period.

4) Working hours, Break time, Overtime

Based on Discretionary Labor System for professional work.

5) Days off

Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29– January 3 in

addition to an annual leave entitlement.

6) Social Insurance

Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

13. Additional Information:

1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).

2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>

- 3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- 4) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>).
- 5) The submitted materials will not be returned to the applicant. Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.
- 6) Kyushu University has been relocated to the new campus, Ito campus. Faculty of Agriculture, School of Agriculture, Graduate school of Bioresource and Bioenvironmental Sciences started research and education at Ito campus in October 2018.